

日立ダイアグモニタHDM-8000操作ガイド
三菱ふそう/DPF 強制再生/例:2012年式キャンター(FEA50/エンジン4P10)

注意事項/必ずお読みください

- 実際の作業に当たっては必ず自動車メーカー発行の整備解説書で作業手順、作業上の注意点をご参照の上、作業を行って下さい。
- 自動車メーカーにより予告なく車両の仕様に変更される為、本資料に掲載する機能が使用できない場合がございます。

1. DPF 強制再生の概要

- DPF フィルタに一定量のPMが堆積してPMを燃焼する必要がある場合、本機能を使用します。
- DPF 強制再生中は触媒や排気温が非常に高温になる為、車両の周囲に燃え移りやすい物を置かないで下さい
- DPF 強制再生は換気が十分に行える場所、風通しの良い場所で実施して下さい。
- 作業を行う前に暖機運転を十分に行って下さい。

2. HDM8000操作手順(作業要領含む)

【手順001/車両側の準備】

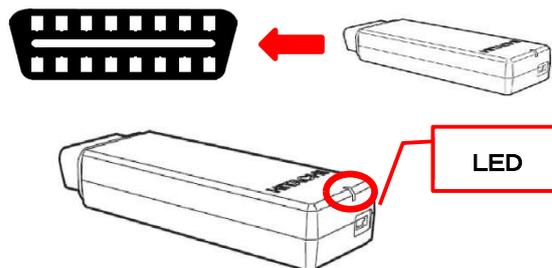
下記を行ってください。

- ① **周囲に可燃物が無く、換気が十分に行える安全な場所に車両を停止させてください。**(DPD 強制再生中は排気管周りが高温になる為、特に排気管回りに可燃物が無いか、ご注意ください)
- ② シフトレバーがニュートラルであることを確認してください。(AT車はPレンジ)
- ③ パーキングブレーキをかけてください。
- ④ エンジンをアイドリング状態にしてください。尚、アイドリングコントロールノブによってエンジン回転数が上がっている場合は、左いっぱいに戻してエンジン回転数を下げてください。
- ⑤ アイドリングストップ装着車はアイドリングストップスイッチをOFF(解除)してください。
- ⑥ PTO装着車はPTO作動を停止させてください。

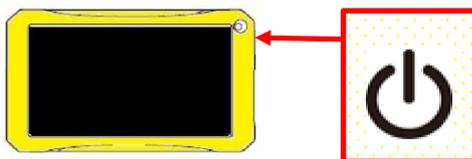
(次ページに続きます)

【手順002/車両へのHDM-8000の接続と起動】

- ①HDM-8000のインターフェースボックスを車両側の診断コネクタに接続して下さい。
- ②HDM-8000のインターフェースボックス本体側LEDが緑色に点灯していることを確認して下さい。



- ③HDM-8000のタブレット本体の右側面にある電源スイッチを押して、タブレットを起動して下さい。



- ④タブレットが起動したら画面上のカギのマーク  に指を当てて右側にスライドさせて、画面ロックを解除して下さい。
- ⑤タブレットとインターフェースボックスが無線(Wi-Fi/ワイファイ)で接続されているか確認を行います。まず、「車両一覧」画面が表示されましたら画面右上に指を当てて、そのまま下におろして「クイック設定ツール」を表示して下さい。



- ⑥「クイック設定ツール」内にあるWi-Fi(ワイファイ)のアイコンが右図の様に色が反転した状態で表示され、その下にHDM8000のインターフェースボックスのシリアル番号(右図の破線で囲われた文字列)が表示されていれば無線での接続がされております。次の【手順003】に進みます。



【手順003/クイック設定ツールの終了】

「クイック設定ツール」の下端部に指を当てたまま上方に上げて「クイック設定ツール」を終了して下さい。



(次ページに続きます)

【手順004/車両側の完全暖気】

継続してエンジンの暖気を行ってください。(手順004に進みます)

【手順005/「故障診断」のタップ】

① タブレットの「車両情報」の欄(赤の破線で囲われた部分が空欄であることを確認して下さい。)(※1、※2)



※:「車両情報」の欄に作業中の車両と異なる車両の情報が表示されている場合は画面下部の「戻る」



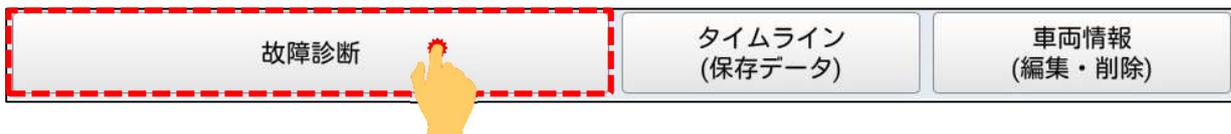
ボタンをタップすると空欄になります。

② 画面上部の「故障診断」ボタンをタップして下さい(【手順005に進みます】)。

【アプリ設定をフル機能モードに設定している場合】



【アプリ設定を故障診断モードに設定している場合】



【手順006/メーカー選択】

画面に「接続中...しばらくお待ちください」が表示されたあと「メーカー選択(診断ソフトの選択画面)」が表示されます。画面を上方向にスクロールさせて「三菱ふそう」をタップして下さい。



(次ページに続きます)

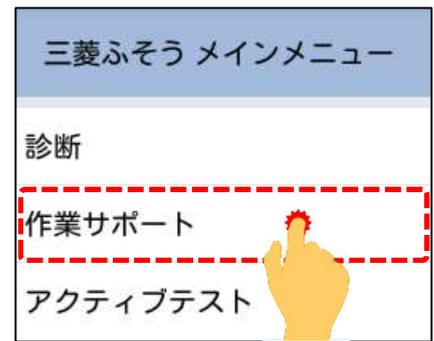
【手順007/車両選択】

画面にソフト名が表示され「イニシャライズ中・・・」と切り替わり、その後、「車両選択」の画面が表示されます。入庫車両に該当する車両をタップします。



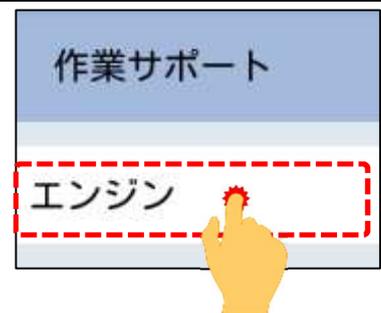
【手順008/作業サポート選択】

「三菱ふそうメインメニュー」が表示されましたら作業サポートをタップしてください。



【手順009/システムの選択】

「作業サポート」が表示されましたらエンジンをタップしてください。



【手順010/DPF 強制再生の選択】

「エンジン作業サポート」が表示されましたら「DPF 強制再生をタップしてください。



【手順011/注意喚起画面の確認】

注意喚起のメッセージが表示されましたら確認後画面左下の「次へ」をタップしてください。



(次ページに続きます)

【手順012/確認事項の表示】

確認事項が表示されましたら確認後画面左下の「実行」をタップしてください。



【手順013/DPF 強制再生の実行画面の表示】

DPF 強制再生の実行画面が表示されましたら画面中央の「開始」を右にスライドさせてください。



【手順014/DPF 強制再生の実行画面の表示】

「しばらくお待ちください」と表示されましたら車両側の DPF スイッチを押してください。



(次ページに続きます)

【手順015/DPF 強制再生の完了】

画面に「完了！」が表示されましたら「終了」をタップしてください。



【手順016/エンジンオイルのチェック】

エンジンオイルをチェックして規定量よりも多い場合は交換を行ってください。(完了)